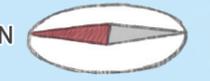


有田・下津地域の石積み階段園みかんシステム



このシステムは、400年以上前から農家の手により壮大な石積み階段園を築き上げ、自然条件を巧みに活かして多様な品種系統を導入し、貯蔵技術も駆使することで、年内の有田みかん、年明けの下津蔵出しみかんといった長期リレー出荷を実現した、世界的に重要な農業システムです。



農業遺産って？

地域みんなが受け継いできた、伝統的な農林水産業と、それと一緒に育まれた文化、生物多様性、ランドスケープが世界的に重要って国連に評価されると認定されるんだ♪

※農業遺産に認定されても、規制や制限はありません。

有田・下津地域の石積み階段園みかんシステムの特徴

石積み階段園



江戸時代から、山の斜面に石積み階段園を築き、高品質なみかんを生産しています。

世界的にめずらしい！！

みかんの貯蔵庫



みかんを貯蔵して収穫期外に出荷することで、高単価販売を実現しています。

伝統的な神事



みかんの神に豊作を願う神事が催されるなど、みかんにまつわる文化が地域に根付いています。

苗木生産



一部のみかん農家が苗木生産を担い、みかん栽培の基盤が支えられています。

海外の柑橘園地（平地）

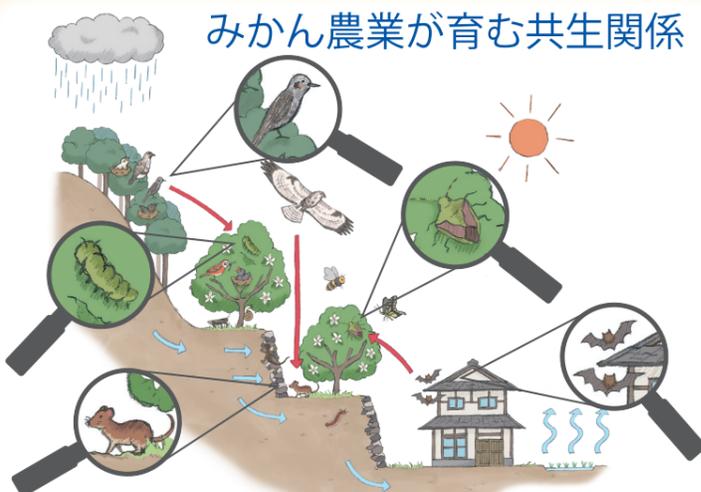


日本と世界でこんなに違う！！

有田・下津地域のみかん園地（石積み階段園）



みかん農業が育む共生関係



尾根に雑木林を残し、麓に住居を構えることで、みかんの害虫を食べる鳥類やコウモリとの共生関係が築かれています。

有田・下津地域のみかんシステムを未来へつなごう！

